

コトバを学ぶ。ジブンを学ぶ。

すぎなみ大人塾 2018 総合コース

# コトバ・ラボ

言葉は「文化」で、

言葉は「時代」で、

言葉は「人間関係」で、

そして何より言葉は「自分自身」。

「言葉」を通して

この世界のあり様を読み解きたい

すべての人たちに送る

全10回講座『コトバ・ラボ』、

はじまります。

全**10**回

2018年6月8日(金)～2019年1月11日(金)

午後7時～9時(概ね月1回・金曜日)

主催:杉並区教育委員会 企画:株式会社アソボット 企画協力:人間文化研究機構国立国語研究所  
お問い合わせ:杉並区立社会教育センター 電話:03-3317-6621(平日午前8時30分～午後5時15分)

インターネットの登場以来、誰もが情報発信をし、情報量やコミュニケーション量が圧倒的に増加している今日。曖昧でフェイクな情報も増え、意味を失くした言葉が氾濫する時代。だからこそ、改めていま「言葉」の重要性が増している気がします。けれど、「日本語だけが持つ特徴は何か?」「標準語はどうやって作られたのか?」「AIは言葉を理解できているのか?」「そもそもなぜ言葉は誕生したのか?」など、実は私たちは言葉についてほとんど知りません。今年度のすぎなみ大人塾では、第一線で活躍する「言葉のスペシャリスト」の方々をお招きして、全10回のシリーズ講座として開催いたします。

日程		内容	
5月19日 午前10時30分～正午		開講記念講演	「パクンマクンの笑劇的コミュニケーション術」 講師:パクンマクン
1	6月8日	オリエンテーション	「いまコトバを学ぶ意味とは何だ?」 学習支援者:伊藤剛
2	6月29日	第1部	①「ニホンゴ」って何だ? ゲスト講師:石黒圭(国立国語研究所)
3	7月13日	日本語を知らない 私たち	②「オノマトペ」って何だ? ゲスト講師:窪菌晴夫(国立国語研究所)
4	8月3日		③「役割語」って何だ? ゲスト講師:金水敏(大阪大学)
5	8月24日		④「標準語」って何だ? ゲスト講師:間淵洋子(国立国語研究所)
6	9月28日	第2部	⑤「なぜ言葉は誕生したのか?」 ゲスト講師:岡ノ谷一夫(東京大学)
7	10月26日	コトバと私たちの 関係性	⑥「子どもはどのように言葉を獲得するのか?」 ゲスト講師:小林春美(東京電機大学)
8	11月9日		⑦「AIはどのように言葉を獲得するのか?」 ゲスト講師:川添愛(作家)
9	12月14日		⑧「コトバと時代の関係性」 ゲスト講師:柏野和佳子(国立国語研究所)
10	1月11日	まとめ	プレゼンテーション&総括 学習支援者:伊藤剛
2月16日 午後1時30分～5時		合同成果発表会	

※日程および講座タイトルは、ゲスト講師の都合により変更することがあります

- 対象** 杉並区在住・在勤・在学の方
- 定員** 30名(お申し込み者多数の場合は抽選)
- 費用** 無料
- 会場** 主にセッション杉並(杉並区梅里1-22-32)  
東京メトロ丸ノ内線「東高円寺駅」徒歩5分

### お申し込み方法

講座名(すぎなみ大人塾総合コース)・住所・  
氏名(ふりがな)・年齢・電話番号またはEメールを  
ご記入の上、次のいずれかの方法でお申し込みください。  
\*電話:03-3317-6621 \*FAX:03-3317-6620  
\*Eメール:shakyo-c@city.suginami.lg.jp

### お申し込み締め切り日

5月15日(火)

※概ね1歳からの託児が可能です。お申し込み時にご連絡・お問い合わせください。

学習支援者

**伊藤 剛**

(asobot inc.代表取締役)



外資系広告代理店に勤務後、2001年にクリエイティブ会社asobot inc.を設立。「伝えたいコトを、伝わるカタチに」をコンセプトに、さまざまな分野のコミュニケーションデザインを手がける。東京外国語大学の「平和構築・紛争予防専修コース」では講師を務め、広報・PR等のコミュニケーション戦略の視点から平和構築を考えるカリキュラムを提唱。ほか、2006年にはNPO法人「シブヤ大学」を設立し、グッドデザイン賞を受賞。主な著書に『なぜ戦争は伝わりやすく平和は伝わりにくいのか』(光文社)、これまで企画編集した書籍に『被災地デイズ』(弘文堂)、『earth code -46億年のプロローグ』『survival ism -70億人の生存意志』(いずれもダイヤモンド社)がある。

コトバを学ぶ。ジブンを学ぶ。

すぎなみ大人塾 2018 総合コース

# コトバ・ラボ

言葉は「文化」で、  
言葉は「時代」で、  
言葉は「人間関係」で、  
そして何より言葉は「自分自身」。  
「言葉」を通して  
この世界のあり様を読み解きたい  
すべての人たちに送る  
全10回講座『コトバ・ラボ』、  
はじまります。

全10回

2018年6月8日(金)～2019年1月11日(金)  
午後7時～9時(概ね月1回・金曜日)

主催：杉並区教育委員会 企画：株式会社アソボット 企画協力：人間文化研究機構国立国語研究所  
お問い合わせ：杉並区立社会教育センター 電話：03-3317-6621(平日午前8時30分～午後5時15分)

インターネットの登場以来、誰もが情報発信をし、情報量やコミュニケーション量が圧倒的に増加している今日。曖昧でフェイクな情報も増え、意味を失くした言葉が氾濫する時代。だからこそ、改めていま「言葉」の重要性が増している気がします。けれど、「日本語だけが持つ特徴は何か?」「標準語はどうやって作られたのか?」「AIは言葉を理解できているのか?」「そもそもなぜ言葉は誕生したのか?」など、実は私たちは言葉についてほとんど知りません。今年度のすぎなみ大人塾では、第一線で活躍する「言葉のスペシャリスト」の方々をお招きして、全10回のシリーズ講座として開催いたします。

日程		内容	
5月19日 午前10時30分～正午		開講記念講演	「パクンマクンの笑劇的コミュニケーション術」 講師:パクンマクン
1	6月8日	オリエンテーション	「いまコトバを学ぶ意味とは何だ?」 学習支援者:伊藤剛
2	6月29日	第1部 日本語を知らない 私たち	①「ニホンゴ」って何だ? ゲスト講師:石黒圭(国立国語研究所)
3	7月13日		②「オノマトペ」って何だ? ゲスト講師:窪菌晴夫(国立国語研究所)
4	8月3日		③「役割語」って何だ? ゲスト講師:金水敏(大阪大学)
5	8月24日		④「標準語」って何だ? ゲスト講師:間淵洋子(国立国語研究所)
6	9月28日	第2部	⑤「なぜ言葉は誕生したのか?」 ゲスト講師:岡ノ谷一夫(東京大学)
7	10月26日	コトバと私たちの 関係性	⑥「子どもはどのように言葉を獲得するのか?」 ゲスト講師:小林春美(東京電機大学)
8	11月9日		⑦「AIはどのように言葉を獲得するのか?」 ゲスト講師:川添愛(作家)
9	12月14日		⑧「コトバと時代の関係性」 ゲスト講師:柏野和佳子(国立国語研究所)
10	1月11日	まとめ	プレゼンテーション&総括 学習支援者:伊藤剛
2月16日 午後1時30分～5時		合同成果発表会	

※日程および講座タイトルは、ゲスト講師の都合により変更することがあります

- 対象** 杉並区在住・在勤・在学の方
- 定員** 30名(お申し込み者多数の場合は抽選)
- 費用** 無料
- 会場** 主にセッション杉並(杉並区梅里1-22-32)  
東京メトロ丸ノ内線「東高円寺駅」徒歩5分

## お申し込み方法

講座名(すぎなみ大人塾総合コース)・住所・  
氏名(ふりがな)・年齢・電話番号またはEメールを  
ご記入の上、次のいずれかの方法でお申し込みください。

\*電話:03-3317-6621 \*FAX:03-3317-6620  
\*Eメール:shakyo-c@city.suginami.lg.jp

## お申し込み締め切り日

5月15日(火)

※概ね1歳からの託児が可能です。お申し込み時にご連絡・お問い合わせください。

学習支援者

**伊藤 剛**

(asobot inc.代表取締役)



外資系広告代理店に勤務後、2001年にクリエイティブ会社asobot inc.を設立。「伝えたいコトを、伝わるカタチに」をコンセプトに、さまざまな分野のコミュニケーションデザインを手がける。東京外国語大学の「平和構築・紛争予防専修コース」では講師を務め、広報・PR等のコミュニケーション戦略の視点から平和構築を考えるカリキュラムを提唱。ほか、2006年にはNPO法人「シブヤ大学」を設立し、グッドデザイン賞を受賞。主な著書に『なぜ戦争は伝わりやすく平和は伝わりにくいのか』(光文社)、これまで企画編集した書籍に『被災地デイズ』(弘文堂)、『earth code -46億年のプロローグ』『survival ism -70億人の生存意志』(いずれもダイヤモンド社)がある。

コトバを学ぶ。ジブンを学ぶ。

すぎなみ大人塾 2018 総合コース

# コトバ・ラボ

言葉は「文化」で、  
言葉は「時代」で、  
言葉は「人間関係」で、  
そして何より言葉は「自分自身」。  
「言葉」を通して  
この世界のあり様を読み解きたい  
すべての人たちに送る  
全10回講座『コトバ・ラボ』、  
はじまります。

全**10**回

2018年6月8日(金)～2019年1月11日(金)  
午後7時～9時(概ね月1回・金曜日)

主催：杉並区教育委員会 企画：株式会社アソボット 企画協力：人間文化研究機構国立国語研究所  
お問い合わせ：杉並区立社会教育センター 電話：03-3317-6621(平日午前8時30分～午後5時15分)

インターネットの登場以来、誰もが情報発信をし、情報量やコミュニケーション量が圧倒的に増加している今日。曖昧でフェイクな情報も増え、意味を失くした言葉が氾濫する時代。だからこそ、改めていま「言葉」の重要性が増している気がします。けれど、「日本語だけが持つ特徴は何か?」「標準語はどうやって作られたのか?」「AIは言葉を理解できているのか?」「そもそもなぜ言葉は誕生したのか?」など、実は私たちは言葉についてほとんど知りません。今年度のすぎなみ大人塾では、第一線で活躍する「言葉のスペシャリスト」の方々をお招きして、全10回のシリーズ講座として開催いたします。

日程		内容	
5月19日 午前10時30分～正午		開講記念講演	「パクンマクンの笑劇的コミュニケーション術」 講師:パクンマクン
1	6月8日	オリエンテーション	「いまコトバを学ぶ意味とは何だ?」 学習支援者:伊藤剛
2	6月29日	第1部	①「ニホンゴ」って何だ? ゲスト講師:石黒圭(国立国語研究所)
3	7月13日	日本語を知らない 私たち	②「オノマトペ」って何だ? ゲスト講師:窪菌晴夫(国立国語研究所)
4	8月3日		③「役割語」って何だ? ゲスト講師:金水敏(大阪大学)
5	8月24日		④「標準語」って何だ? ゲスト講師:間淵洋子(国立国語研究所)
6	9月28日	第2部	⑤「なぜ言葉は誕生したのか?」 ゲスト講師:岡ノ谷一夫(東京大学)
7	10月26日	コトバと私たちの 関係性	⑥「子どもはどのように言葉を獲得するのか?」 ゲスト講師:小林春美(東京電機大学)
8	11月9日		⑦「AIはどのように言葉を獲得するのか?」 ゲスト講師:川添愛(作家)
9	12月14日		⑧「コトバと時代の関係性」 ゲスト講師:柏野和佳子(国立国語研究所)
10	1月11日	まとめ	プレゼンテーション&総括 学習支援者:伊藤剛
2月16日 午後1時30分～5時		合同成果発表会	

※日程および講座タイトルは、ゲスト講師の都合により変更することがあります

- 対象** 杉並区在住・在勤・在学の方
- 定員** 30名(お申し込み者多数の場合は抽選)
- 費用** 無料
- 会場** 主にセッション杉並(杉並区梅里1-22-32)  
東京メトロ丸ノ内線「東高円寺駅」徒歩5分

### お申し込み方法

講座名(すぎなみ大人塾総合コース)・住所・  
氏名(ふりがな)・年齢・電話番号またはEメールを  
ご記入の上、次のいずれかの方法でお申し込みください。

\*電話:03-3317-6621 \*FAX:03-3317-6620  
\*Eメール:shakyo-c@city.suginami.lg.jp

### お申し込み締め切り日

5月15日(火)

※概ね1歳からの託児が可能です。お申し込み時にご連絡・お問い合わせください。

学習支援者

**伊藤 剛**

(asobot inc.代表取締役)



外資系広告代理店に勤務後、2001年にクリエイティブ会社asobot inc.を設立。「伝えたいコトを、伝わるカタチに」をコンセプトに、さまざまな分野のコミュニケーションデザインを手がける。東京外国語大学の「平和構築・紛争予防専修コース」では講師を務め、広報・PR等のコミュニケーション戦略の視点から平和構築を考えるカリキュラムを提唱。ほか、2006年にはNPO法人「シブヤ大学」を設立し、グッドデザイン賞を受賞。主な著書に『なぜ戦争は伝わりやすく平和は伝わりにくいのか』(光文社)、これまで企画編集した書籍に『被災地デイズ』(弘文堂)、『earth code -46億年のプロローグ』『survival ism -70億人の生存意志』(いずれもダイヤモンド社)がある。